

---

# 東方転命記

ちょもより

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

東方転命記

### 【Zコード】

Z5285BA

### 【作者名】

ちょもより

### 【あらすじ】

成り行きで超エリート高校に進学した、桐生刀夜。  
そんな彼の腐れ縁・親友、鳳城蒼弥。

刀夜は蒼弥の招待を受け、幻想入りする…………はずだった。

ちょっとした手違いで、幻想郷が出来るずっとずっと前。縄文時代  
より前に転生してしまった。

そんな彼と、東方キャラが出会つたら……？

ハーレム、とか出来たらいいな

オリ主、オリキャラ、チートです。

# 現世、さよなら（前書き）

፩፻፲፭

三(一)(一) 略解問題集

前作、ちよつとした問題を見つけたので削除しました。すいません。

出来れば、書き方等のアドバイスあればお願ひします。

彼は縄文時代位に転生してしまった。

ここが物語の始まり。乞うご期待

## 現世、さよなら

彼は呟いた

「これで……終わりにしよう」

「ああ、ここで終わりだ」

『終焉「オーバーイディオム」』

『終点「ハンドイグザミネイション』

「はあああああ～、もう駄目だあああ」

負の念が入った言葉を発し続いている彼。

その原因、事の始まりは学校であった。

凛靈高校、正確には国立神奈川県横浜市凛靈高等学校、と言ひ。

とっても恥つたらしい名前だが、この学校は半端じゃない。

なんと、生徒側から入学は出来ない。

まず、それぞれの県大会のスポーツのトップ10を選ぶ、そこから成績優秀者を選ぶ、最後に、かなりの大学レベルのペーパーテストで、各教科95点以上の生徒のみが入れる、エリートばつかの高校なのだ。

どの部活も、全国優勝、2位の常連で、各学年生徒500人の中、全国模試で1位から300位までは、凛靈高校が抑えている。

で、そんな高校に居る彼は、2年生、桐生刀夜。

彼は、中学の時にバスケ東方大会で、最優秀選手となつた。しかし、彼は不慮の事故に遭い、右腕骨折などの大怪我。全国大会には行けなかつた。

成績は、市立校で学年1位か2位となり続けた。

……話を戻そう。

なぜ、彼が負に染まつてゐるかというと、彼の所属するバスケ部が問題を起こしてしまい、部員は無期限活動停止中となつた。さらに彼は副部長、部長の、親友の鳳城蒼弥が居ないので責任は彼の「1ヶ月停学」という形で収まつた。

で、彼は今はその処分を言い渡されてきたところである。

教師は「お前にこんな処分はお門違いなんだが…………」と言つたが  
どうにもならない様で……

## SIDE 刀夜

「はあ、どうしよう

一回先生遙に帰ったはいいのだが、何もする気になれない。  
とりあえず、停学中の課題と反省文は終わらせてしまったがこの事を  
を考えていなかつた。

.....  
ピンポン

電子ベルの音だ。誰か来たのだろうか?

「はーい、今までーす」

ガチャ

「よお、元氣してる「お前かよ…………」

「まあ、やう言ひなつて、見舞いに来てやつたんだから」

そこへいたのは、停学中の親友の鳳城蒼弥だった。

見舞い、と言つ表現もおかしいな。と思いつつ、茶の用意をする。

「こつとは、本当に腐れ縁で、なんせ、生まれた場所も一緒に、時間も、体重や身長まで同じだったらしい。さらには、今までの学校で全部同じクラスだった。

「んで、何の用だ？」

「さつかも言つたら、見舞いだよ。後は……」

最後の方が聞き取れなかつたが、きつとくだらん事だひつ。

するとほれ、といった感じで見舞い品を渡してきた。

「おお～！分かつてゐるじやないか

「だらうな、この店で、お前の名前出したら、全部5円引きだつたんだぜ」

人の名前を悪用したのはともかく、持つてきたのは焼き鳥だつた。それも、俺が行きつけの知る人ぞ知る、あの隠れ名店の……

「なんで、知つてるんだよ？」

あの店は、かなり入り組んだ裏路地の中につつて、知つてる人でも、たまに迷う位だ。それに、店は誰にも教えていない。

「まあまあ、気にするなつて……で、もう一個用件があつてな

蒼弥が渡してきたのは、『移』と書いてある札。

札を見てみると、蒼弥が手で某忍者アニメの様に、印？を結んでい

た。

「死んでくれ

バタツ

「すまねえなあ、本心じやないんだ」

SIDE 刀夜

その声を聞くことなく、刀夜の意識は薄れていった。

「ガハツ！」

脇腹が痛い……、口の中に血の味がする。

確か、部屋の中に蒼弥が来て、なんか渡されて……

「...」

ああ、そうだ。殺されかけたんだ。あの、あの蒼弥に

ふう、と一息付いて、包帯を探す。

۷۰

そこで気づいた、床の感触では無い。

急いで、体を起こしてみると。

一面の草原だった。

現世、せゆづなり（後書き）

じつでしょ、書き方変えてみました。

アドバイス等どんぐりトセイモー

はい、初回が終わりました。

まず、諭訪子の所に行いつかぬ？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5285ba/>

---

東方転命記

2012年1月14日17時47分発行